

ピアノの厨房見聞録

私事で恐縮ではありますが、先日自転車で転倒した折、左腕を骨折してしまい、今現在、調理が出来ない状態です。

怪我の功名と云えるかどうかはわかりませんが、今回の怪我で今まではわからなかったお客様の声やスタッフの潜在能力等など、いろいろなことが見えてきたことは、思ってもみなかった収穫だったといえるかもしれません。そして、何よりもたくさんのお客様に励ましの言葉をかけていただき、本当にありがとうございます。この場をお借りして心から御礼申し上げます。このタウン誌「なび」が皆様のお手元に届く頃にはギプスもはずせる予定です。この一ヶ月間に培った、さまざまな事を肥やしにして、また新しい気持ちでピアノを運営していきたいと思っております。これからもよろしくお願いたします。

ピアノ料理長 内野弘誠

ピアノからのお知らせ

1月、2月に引き続き、ピアノで『お料理教室』を実施いたします。3月のメニューは『春を彩るお肉料理』です。皆様のご参加をお待ちしております！

日時：3月23日（土）11:30~13:00
 内容：『春を彩るお肉料理』
 （スープ、ローストビーフ、グリーンサラダ、柚子のシャーベット）
 会費：2,300円
 定員：10名様（開催日3日前までにご予約をしていただきますようお願いいたします）
 ※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。
 申込・お問合せ：内野

お誕生日・結婚記念日・合コン・オフ会・同窓会...
 少人数から30名様まで各種パーティー承ります。

ご予約・お問合せ
 パン＆レストランピアノ 06-6568-3443
 大阪市西成区長橋3-7-28 プランコート1F

営業時間
 ランチタイム : 11:00~14:00
 ディナータイム: 17:00~21:00 (LO)
 パンショップ : 8:00~20:00



なび 第15号

発行日 2008年 3月1日
 創刊日 2007年 1月1日
 発行 株式会社ナイス
 発行人 代表取締役 富田一幸
 住所 大阪市西成区長橋3-6-33
 電話 06-6563-1156
 info@nice.ne.jp http://www.nice.ne.jp/



今月のアート

小さなコリア見~つけた!
 (この記事はブログでも紹介しています、ナイスのブログもよろしく)

ナイスの徒然日記

N=NICE VIEW《ナイスの視線》で、A=ART《芸術》& AMUSE《楽しませる》や、V=VENTURE《冒険する》& VOICE《声》を、I=ISSUE《発行物》でお届けします。

73年発売のストーンズ「山羊の頭のスープ」は、シングルカットされヒットした「悲しみのアンジー」が挿入されたアルバムである。だいたいストーンズにまつわる逸話というのは、ブルックで猥雑で非常識というのが定番だ。ストーンズの音楽的基調がブルーであり、ファンキーなブルックミュージックだということもあるが、しかし同世代の行儀よいビートルズに比べると悪ガキの代表みたいにみられ



ひだりまきのこゝろ逸曲

アナログの逆襲 その100 ローリング・ストーンズ「悲しみのアンジー」アルバム「山羊の頭のスープ」から

実際スキャンダルも相当だった。リーダーのB・ジョーンズがバンドの初期に変死し、「オルタモントの悲劇」といわれた69年米國フリーコンサートでは、会場警備に雇われたヘルズ・エンジンズたちが黒人青年を刺殺す事件（映画「キミー・シエラター」では、ライブ中の惨殺を撮影している）を起こし、いやが上にも悪名を轟かした。このアルバム発売直前だったかにストーンズの来日が決定し、彼女とチケットを買いに行くが、ドラッグ常用で来日禁止となり、その後近年までストーンズの来日は封印された。音楽はもとより彼らの今に続くパフォーマンズが、ストーンズというロック&ロールバンドを不動にしたのだと思う。アルバム「山羊の頭のスープ」には、アルバムサイズのポスターが同封されていて、まさしく頭を切り取られ鍋の中で煮込まれている「山羊の頭」その

ものが写真に写されていた。今見てもエグくて絶句の代物で、これまで彼らのアルバムの多くは、エグさとデカダンスの見本みたいなもので、品格の片鱗さえないのがかっこいいのだ！ そんな悪タラシたちの騒がしいR&Rの中に、とびきりのスローバラッドがあり、それは彼らのわさびのような存在で、例えば「レディー・シエラ」のフォークっぽい静かな語りや、「無常の世界」における美しいコーラスライン、そんな延長線上に「悲しみのアンジー」がある。哀切なメロディに、ストリングスとピアノの出過ぎない調和。これがたまらなく愛しい。このアルバムは結婚祝いに友人夫妻がくれたものだが、ストーンズのチケットと一緒に買った彼女も、昨年逝ってしまった。

hidari maki

ボクのまちには、実に表現力豊かな人が多い。「歯医者に行くように精神科に通えたらいいのになあ」、「これからの福祉は、やってあげる、やってもらうではなく、やっていこうだ」等ボクはこうしたまちの人のつぶやきをパクって生きてきた。また、先頃、こんな話を聞いた。「うちの町会、いま年度の班長が決められずに難儀してますねん。うちは75世帯で、70人が70歳以上になってしもうて、これ「限界町会」ですもん。なんと、「限界集落」ならぬ「限界町会」。豊かな表現力だ。ボクのまち、西成という密集市街地の、厳しくも、心温まる現実を見事に言い当てているのではないかと気づいてくれるだろうか、それでも班長を決めようと奔走するこの町会長



「限界町会」の優しい町会長さん

の温かさを。その町会が属する小学校区は、すでに、1年生から6年生まで、すべて1学年1クラスで、25人から28人。地区1学年複数クラスなんてとても望めない。この10年で20%も減っている。これ、もう「限界小学校」？ボクは、ロンドンのテムズ川南岸のコミュニティのまちづくりを訪ねた話をなびに書いた。まちづくりに立ち上がったのは、大都会なのに小学校が廃校になってしまおうという危機感からだった。ボクのまちは、いま、そうなっている。



地域に多く存在する、老朽化する賃貸住宅

株ナイス代表取締役 富田一幸

われている。密集市街地特有の「難問」だ。日々、急で、朽ちかけた階段を命がけで上り下りしながら救出を待っている人がある。ボクは、優しい町会長の「限界町会」というつぶやきを聞いて諦めてはいけなさと反省した。世の中に解けない「難問」などないはずだと自分に言い聞かせた。

大阪市内の密集市街地での取り組みを考える

密集市街地研究会が発足しました

現在、大阪市には、JR大阪環状線の外周部地域を中心に老朽木造住宅が密集しており、中でも大阪府は1300haを「特に優先的な取り組みが必要な密集市街地」として設定しており、その中には、私たちが取り組みを行っている西成地域も含まれています。

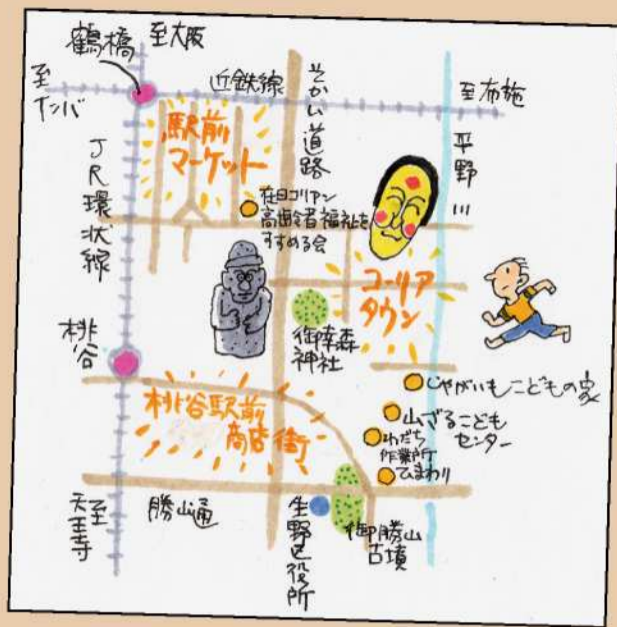
密集市街地でのまちづくりは、リードする人や団体がいないと、なかなか前に進みません。西成においては、住宅地区改良事業を中心として、ハード整備を中心とした密集市街地のまちづくりを進めてきましたが、単に密集市街地をハード的に再生するためだけではなく、地域住民の市民力や地域力を向上するための複合的な取り組みを進めるため、地域のまちづくりの先導役として、株式会社ナイスを設立し、地域の住民のニーズに応え、生活を支える「コミュニティ・テベロッパー」としての役割を担ってきました。その取り組みは「西成地域」に限定されるものではなく、「密集市街地を通じた大阪のまちづくりを考える」をテーマに「密集市街地研究会」を立ち上げました。

2月4日に実施された第1回の研究会では、城東区嶋野地区、中浜地区の見学を行いました。「密集市街地」といわれる地域は、都市再生本部のさだめる「都市再生プロジェクト」において、「20世紀の負の遺産」と位置づけられていますが、実際に現地を歩いて気がついたことは、街中にお風呂屋さんがあったり、「ALWAYS 三丁目の夕日」に出てくるような建物が並ぶなど、「古き良き日本」を彷彿とさせる雰囲気色が濃く残されていました。道路ネットワーク上、または、防災上に課題が残るからといって、パッサリと「20世紀の負の遺産」と言い切って、新しい街として整備してしまうのはあまりに大雑把であり、また、あまりにも「もったいない」と感じます。

そのため、密集市街地研究会では、1300haあるという大阪市内の各密集市街地と「お友達」になり、また、各地域での「まちの良さ」を活かしたまちづくりを進めるためにも、先導役である「コミュニティ・テベロッパー」の育成を支援し、また、「気づき」を中心とした、地域の生活の中に隠れているニーズに対応したビジネス手法について、都市計画などのハードの専門家の意見だけでなく、福祉の専門家やビジネスの実践者など、様々な分野の方々と一緒に議論して、行政支援でもない、民による密集市街地でのまちづくりの提案を行っていきたくと考えています。



まちなみ拝見 鶴橋・桃谷周辺



わが西成に、少しばかり似た雰囲気を持つ町が生野区にあります。とりわけJR鶴橋駅・桃谷駅周辺には、駅前マーケットや商店街が軒を連ね、桃谷界隈では、多くの在日韓国人が暮らす「コリアンタウン」が、ひとときエキゾチックで民族的な光彩を放っています。いずれも、下町のにぎわいと情緒を持ち合わせ、味わいのあるまちなみをつくっているのです。

私たちは、今回、市内のまちなみを発見する「まちなみ拝見隊」として、街角を散策することになりました。機会があるたびに、紙上でご案内をしていきたいと考えます。鶴橋から桃谷の一角をあるいてみて、まず発見できたことは、作業所がたくさんあること、それは学童保育の作業所であったり、知的障害者のための作業所であるわけです。ここでは当事者支援をしながら、地域とのつながりを大切にしたり、他民族との共生を目的に活動しています。

また加工会社から作業を請負いながら活動資金にする作業所もあります。そのほか、在日コリアンの高齢者福祉を支える団体があるのも、やはり土地柄ですね。

生野で開催されるイベントをご紹介します。

第4回 音でつながる地域交流会

日時 3/23(日) 13:30~16:00 (12:30開場)

出演 アール学院中学校・高等学校吹奏楽部
音楽サークルかなりあ
生野少年少女合唱団
大池中学校PTAおやじバンド
いくのニューおどりいくみん隊
生野区寝たきり予防推進協議会

場所 大池中学校 体育館 (大阪市生野区中川6-3-6)

入場無料、ドリンクサービスもあるそうです。

「音でつながる地域交流会」

この交流会は、地域の人たちと精神しょうがい者が音楽を通じ交流を深めることを目的としています。

日時：3月23日(日)13:30~16:00(12:30開場)
出演：アール学院中学校・高等学校吹奏楽部
音楽サークルかなりあ
生野少年少女合唱団
大池中学校PTAおやじバンド
いくのニューおどりいくみん隊
生野区寝たきり予防推進協議会
場所：大池中学校体育館 (大阪市生野区中川6-3-6)

大池中学校PTAおやじバンドは『ながさんまつり』にも出演してくれました。
入場無料、ドリンクサービスもあるそうです。

春分の日には ぼたもち

「暑さ寒さも彼岸まで」。もうすぐ寒さから解放されるかもという気分になります。

春分・秋分とは、昼夜の時間がほぼ同じになる日です。お彼岸ともいわれ、春のお彼岸は、春分を中日とした前後7日間、秋のお彼岸は、秋分を中日とした前後7日間を言います。今年の春分の日(20日(木曜))が中日となり祝日です。

ほんの十数年前まで、各家庭の仏前には春分の日(秋分の日)には、ぼたもち(あるいはおはぎ)をお供えしました。彼岸とはあゝの世...そうです極楽浄土のこと。ちなみに苦しみや悩みのある私たちのいる世界のことを此岸(しがらみ)と言いますよ。お彼岸法要の際、ぼたもちやおはぎを供え、ご先祖様の感謝と冥福を祈ったことでした。

ところでぼたもちとおはぎの違いは何だろう。ぼたもちは漢字で「牡丹餅」、おはぎは「御萩」と書きます。牡丹の花が咲く春のお彼岸には「ぼたもち」を食べ、萩が咲く秋の彼岸会には「おはぎ」を食べるといって、季節の違いを花言葉に託したものなんですね。またぼたもちはおはぎの小豆のこしあんを使い、おはぎは小豆のつぶあんを使います。春の収穫期の小豆は皮が硬くつぶあんを使い、秋に収穫する小豆は皮が柔らかいのでこしあんにするのだそうです。一度ぼたもち作りに挑戦してみてください。



誕生祭

やよいさんがつ

文化温泉からお知らせ

文化温泉は、3月1日にリニューアルオープンいたします。
また、3月3日のおひな祭りには、男女問わず、皆様にプレゼントをご用意していますので、ふるって、ご来湯くださいますよう、よろしく願いいたします。

文化温泉
大阪市西成区南開2-2-28
06-4392-1126

くらし食堂 KURASHI SYOKUDO

大阪市西成区鶴見橋2-12-30
06-6562-1222

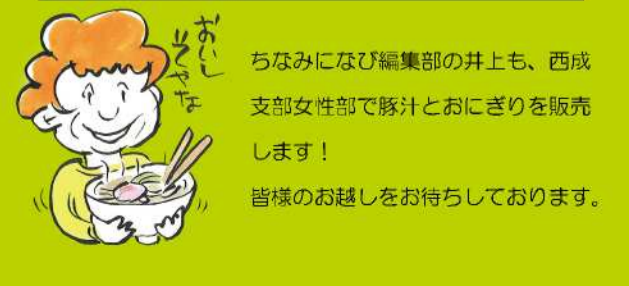
お知らせです
くらし食堂では3月3日のひな祭りに、春らしい彩りのちらし寿司を販売いたします。
ご家庭でのおひな祭りにいかがですか?
ちらし寿司
1パック350円



第35回西成地区文化祭のお知らせ

西成人権文化センターで活動しているサークルや地域のみなさんの発表を中心に、各施設から、飲食などの出店があります。
ご家族や友人とご一緒にどうぞお越し下さい。

日時：3月16日(日)AM10:00~
場所：西成人権文化センター
大阪市西成区中開3-1-24
06-6561-0007



ピアンお料理教室のご報告



写真は1月27日に行われた料理セミナーの様子です。受講された皆様も調理に参加していただき、セミナーというよりは学校の調理実習のような、和気あいあいとした時間を過ごすことができました。
私達スタッフもお客様との新しい形のコミュニケーションができ「やってよかった」と喜んでおります。
最近はインターネットの普及で、レシピ等を手軽に見ることが出来る時代ですが、人と人が同じ時間、同じ場所、同じ事に取組むということも、大変有意義な事だと実感しました。これからもスタッフ一同、四季折々のメニュー内容で、皆様のご参加をお待ちしております。
レストラン ピアン

FUNNY

飼い主の心得 「暖」編

毎日毎日寒い日が続く。2月に入って、また一段と寒くなった。我が家の犬も寒さには弱いみたいだ。コタツにもぐったり、ストーブの前で丸くなったり、暖かい場所を求めてウロウロしている。
夜になり就寝の時間になった。「おやすみなさい」と布団へ向かう私の後をびたしとっぴんぽん。
私が布団に入るとお座りをする。布団をめぐってやると「待ってましたー!」と布団の中に入ってくる。
私は「邪魔だなあ」と思いながらも犬の体に足を寄せる。
湯たんぽみたいに暖かい〜!!
犬が布団に入ってくなくなる頃は、春なのカナ〜と悪いながらも毎晩の湯たんぽを楽しんでいる私です。